

## 茅野商工会議所の SDGs の取り組み



SDGsとは、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」にて記載された2016年から2030年までの国際目標です。持続可能な世界を実現するための17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の誰一人として取り残さない（leave no one behind）ことを誓っています。SDGsは発展途上国のみならず、先進国自身が取り組むユニバーサル（普遍的）なものであり、日本としても積極的に取り組んでいます。

私たち茅野商工会議所では、このSDGsの趣旨に賛同し、私たちが出来る事から1つ1つ社会貢献に取り組んでいます。



世界を変えるための17の目標



### 〈茅野商工会議所職員行動理念〉

私たちは「会員サービスの向上」を念頭に、会員の皆様に信頼され、頼っていただける真のプロ集団を目指します。そして、会員の皆様に喜んでいただける明るい雰囲気と環境を醸成していきます。

私たちは会員の皆様の繁栄に貢献しながら成長できることが喜びです。

### 〈理念達成のための行動指針〉

1. 常に会員視点で行動し、会員の皆様から信頼を得ることに努めます。
2. チームとして最大の成果が出せるように、お互いの業務内容や能力、適性を把握し、常に助け合いの精神を持って業務に取り組みます。
3. 新たな課題に挑戦し、難しいことでも粘り強く取り組みながら、仕事と自分を変革します。

### 〈茅野商工会議所環境方針〉

#### （基本理念）

茅野商工会議所は、茅野市の産業・経済の振興を目的として、地域社会の発展と福祉の向上に貢献すると共に、八ヶ岳の裾野に広がる恵まれた自然環境を守り、将来にわたって維持されることが最重要課題の一つである事を認識し、持続可能な循環型社会の構築に向けて、全役職員が一体となって積極的に環境の保全や負荷の低減に努めます。



## 働きやすい環境整備への取り組み



商工会議所に勤務する職員およびご家族にとって、職員が健康で安心して勤務できる環境整備が求められています。

また、女性が活躍できる男女平等な労働環境の整備が必要となっています。

### 主な取り組み

- ◆有給休暇の取得促進
- ◆定期健康診断の実施
- ◆資格取得支援制度（奨励金）
- ◆表彰制度（永年勤続・業務表彰）
- ◆職員研修制度（社内・社外研修の実施）
- ◆育児・介護休暇の制定
- ◆インフルエンザワクチン投与費用補助
- ◆ハラスメントへの対応
- ◆フレックスタイム制度の導入

（参考）

- ・茅野商工会議所就業規則
- ・職員資格取得奨励金制度規程
- ・優良従業員表彰規約
- ・フレックスタイム制運用規程

## 事業活動及びサービスにより生じる環境負荷低減



茅野商工会議所は、事業活動及びサービスにより生じる環境負荷を低減するために、以下の事項について、環境目標・環境活動計画を定め、環境経営活動を推進して環境との調和を目指す活動をしています。

1. よりよい環境水準を目指した活動
  - 1) 二酸化炭素排出量の削減  
(電力、化石燃料)
  - 2) 廃棄物排出量の削減及びリサイクルの促進  
(一般廃棄物、産業廃棄物)
  - 3) 水使用量の削減  
(上下水道)
  - 4) 紙使用量の削減
  - 5) グリーン購入の促進
  - 6) 会員サービスの向上
2. 環境関連法規及び当所が同意した事項を遵守します。
3. 職員に対して環境教育を実践します。
4. 会員企業へ環境活動の啓発を推進します。



## 地域の活性化を目指した取り組み



産学官や会員企業と連携して地域が活性化することを目的とした事業やイベントに取り組むことにより地域の課題解決や住みよい街づくりに貢献しています。

### 主な取り組み

#### ◆移住促進

「楽園信州ちの」の事業に取り組み、一人でも多くの移住者に来てもらえるよう活動している



#### ◆ラリーチャレンジ in ハケ岳 茅野

県内外から2万人を超えるお客様をお迎えし親子で楽しめるモータースポーツイベントを開催している



#### ◆ちのどんばん

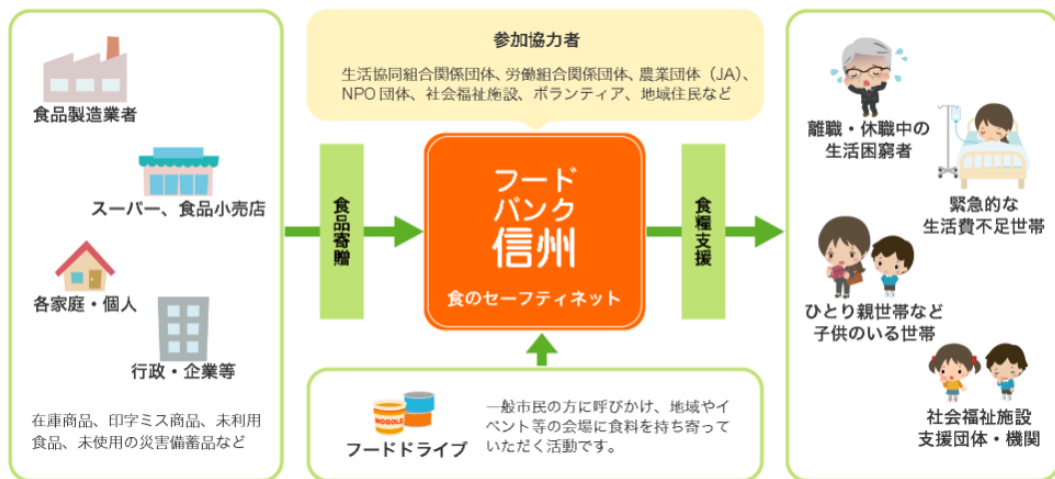
市民を中心に訪れたお客様も一緒になって楽しむ夏の風物詩となったイベントを共催している



## 「フードドライブ」で生活支援と食品ロス削減



家庭で利用されずに眠っている食品を持ち寄って、食料を必要としている方の生活支援に役立ててもらっています。この活動は女性会が中心になって「フードバンク信州」を通じて取り組んでいます。



(女性会地域振興委員会事業として活動中です)



## 「きゅうかんちょう」Project で飢餓のない世界



企業で購入した保存食のパンは買い替え時に救缶鳥プロジェクトとして世界の飢餓対策支援に活用されております。



(出典 パン・アキモト 救缶鳥プロジェクト)

世界にパンを届けよう！

「救缶鳥（きゅうかんちょう）プロジェクト」



救缶鳥プロジェクトとは、非常食を備えることで、世界の飢餓救済の活動に参加できるプロジェクトです。茅野商工会議所では『自分たちでできることから始めよう』という考え方のもと、職員全員の募金で参加しています。